学級活動 (人権) 学習指導案

- 1 主 題 認め合い支え合う仲間づくり
- 2 主題設定の理由(省略)
- 3 ねらい

いじめはかけがえのない命までも奪う,重大な人権侵害であることを認識させ,互いを認め支え合い,いじめに立ち向かう学級集団をめざして自ら行動しようとする意欲と実践力を育てる。

4 指導計画

いじめって何? (学級活動)

2時間

「いじめについて考えよう」,「大切なことは」

- ・いじめを取り巻く人間関係やその構造について理解させる。
- ・人にされて嫌なことは人それぞれ違う場合があり、それらは全ていじめにつながることを意識し、互いの違いを認め合う人間関係を築こうとする意識を高める。

マ ケ

自分自身を磨く(道徳)

1 時間

「自分以下を求める心」(わたしの願い)

・自分自身を見つめ直し、自分自身にとって人間としてすばらしい生き方とはどのようなものかを考えさせる。

いじめについて考える「いじめをノックアウト」(NHK)

(学級活動) 2時間

「その"いじり",大丈夫?」

「"いじめたい気持ち"ってどこから?」

・DVDを視聴し、身近なことからいじめは発生することを知り、身の回りのいじめの発生防止とその発生を見抜く力を養う。

2時間

勇気について考える

(学級活動) 1時間

「ちっぽけな勇気」

・自分に必要な勇気について考え,それを実践していく気持ちを育てる。

「障がい者スポーツ

『ボッチャ』人権教室」 (総合的な学習の時間)

1 時間

・ボッチャ体験を通して人権について考える。

出会う・つながるプログラム

鳴門教育大学との連携

(学級活動・朝活動)月1回 「足し算トーキング」

「自己表現個人ワーク」など

・自尊感情の育成とよりよい 人間関係づくりをめざす。

いじめの現状 (学級活動)

「どうして?」

「"空気"よめと言われても」

「LINE で炎上!どう止める?」

・身近に起こりうるネットトラブルを通して,課題解決に 主体的に取り組もうとする態度を育てる。 松中夢いっぱいプロジェクト (学級活動) 8時間

「ハートフル作戦」(2時間)

「文化祭学年合唱」(6時間)

・学校行事を通して,互いを認め合い、自尊感情を育てる。

これから…(学級活動)

1時間

「わたしの行動宣言」

・いじめの防止,解決の ために,自分ができる ことを宣言し実行する 意識をもたせる。 マクマフ

仲間と共に生きていく(道徳・学級活動)

4時間

「心やさしい子どもたちへ」(わたしの願い)(2時間)(本時2/2) 「本当に人気者?」(兵庫県教育委員会教育資料「きらめき」)(2時間)

いじめについて読んで考える(朝活動)「いじめと君」(朝日新聞)週1回

- ・一人一人がかけがえのない大切な存在であることに気付かせる。
- ・いじめの解決に主体的に取り組もうとする態度を育てる。

5 本時の学習

(1) 目標

いじめはかけがえのない命までも奪う,重大な人権侵害であることを認識し,いじめをなく すために自ら行動しようとする意欲を高める。

(2)普遍的な学習のテーマ 人権の尊さ個別人権課題名 いじめ

(3)展開

学 習 活 動	指導上の留意点
1 前時までの学習を振り返り、本時	○資料から考えたことや学んだことを発表さ
の学習課題をつかむ。	せ,本時の学習の方向付けをする。 ③
2 「ちくる」行為について考える。	○なぜいじめを伝えることに勇気が必要なのかについて考えさせる。②○いじめはかけがえのない命までも奪う重大な人権侵害であることを理解させる。①
3 いじめに立ち向かうために,自分 がどう行動するかについて考え発表 する。	 ○友達の発表を聞いて感じたことや気付いたことを発表させる。 ③ ○本資料のメッセージを通して、両親の思いや願いを理解させる。 ○いじめを自分の問題として捉えさせ、いじめの防止と解決に向けて行動しようとする意欲を高める。 ②

(4) 評 価

- ・いじめはかけがえのない命までも奪う、重大な人権侵害であることが理解できたか。
 - (知識的側面) ①
- ・いじめを自分の問題として捉え、自他の命を大切にしようとする意欲を高めることができたか。 (価値的・態度的側面)②
- ・友達の発言を受け止め、自分の考えや思いを伝えることができたか。 (技能的側面)③